

レモンの会(5回目)

先日、12/20（土） テーマ：「生活の中で、工夫していることは、何ですか？」
(一部) 9:00～9:50 (二部) 10:30～11:20 2回に分けてレモンの会を開催しました。

Q： 生活の中で、困っていることなどありますか？

工夫していることは、何かありますか？

(一部 3名参加)

○事前に見通しを持たせる。

「テレビは、ごはん食べてから、観るよ～。」「これから、○○行くよ～。」

注意事項を伝える。約束する。

⇒周りの環境に負けてしまい、約束が守れないこともある。

○感情の切り替えが出来ない子なので、見通しなど伝えるが、なかなか上手く出来ない。

レモンバームの療育を本児が観て欲しいと言うから母が参觀する。

⇒感情が強くて、素直になれない。⇒暴れる。

ルーティンが同じだといいが、イレギュラーのことは、必ず前日には、伝えているが…。なかなか上手くいかない。

○言葉を覚え、「明日、出来るから～。」と言っても、「明日はダメ！」

「今日、やりたい！」と癇癥を起す。(3歳児)

⇒父は、怒らるようにしている。母が怒っているのに父まで怒ってしまったら、子どもが可哀想。母が怒っても本児は、母に抱きついてくる。

○お風呂が大好きだが、顔に水がかかるのがイヤ！(3歳児)

⇒父とほぼ一緒にいるが、いっぱい遊ばせてから、「出るよ～」と声かけ、頭を洗うよう順番を変えてみたら、上手くいった。

どうしてもお風呂に入らない時は、バスボムを使う。

○シャンプーやボディソープの容器を押し、全部出し尽くす。

⇒量を最低限に変えている。

○お風呂は、「パパがいい！」と言うから、父と入っている。(5歳児)

⇒お風呂で「今日、○○ちゃんと遊んだけど、嫌なことがあって、怒っちゃった～。」と父に話す。⇒父から「今日、こういうことがあったらしいよ～」と母に伝える。

母も聞いていたこととか、初めて聞くことなどあり夫婦で共有している。



○静かな場所は、声を出したり、何処かへ行ってしまうから、今まで公園しか行けなかつた。外食は、フードコートしか行けない。(3歳児)

⇒図書館に行けた。嬉しかった。大型スーパーでキッズスペースがある所の前にドーナツ屋さんがあり、初めて夫婦でコーヒーを飲みながら、ゆっくり出来る場所を見つけた。
⇒(参加された方から)もしかしたら、フードコートは、ガヤガヤしているから、走りたくなるかも。個室がある食事処の方が、落ち着くかも。(ぬり絵・本・玩具など持参して。)

⇒(レモンバームから)前のレモン会の時に参加された方が、同じ場所しか行かない(3カ所ぐらい候補あり)と言って見えましたよ。

⇒映画館に行く時は、人が少ない時間を選ぶ。(公開されて、しばらく経った時に行く。)必ず、子どもの状況に合わせて、退出しやすい場所に座る。(通路側)。兄弟で行く時は、必ず大人2名で行く。

(二部 4名参加)

○見通しが立たないと不安な子(4歳児)

⇒一週間の予定表をリビングに掲示している。日曜日に変えて、子どもにも伝えている子どもにとってもいい。夫婦間も共有出来る。

視覚化することはいいかなあと思って、やっているが、その通りでないとダメで…。

(例:手洗いのやり方が違うと、「間違えた!」臨機応変が難しい。「水だけでいいよ」「簡単なやり方でいいよ」融通が利かない。)

○時々、癪癥を起す。切り替えが、難しい。母も辛く、泣いてしまう。(4歳児)

⇒父が帰ってきた時、父に子どもを任せ、母は別室でクールダウンするようにしている。園では、頑張っているからと理解しているが、家で長く泣かれるとキツイ。

イヤイヤと言っているが、どこまでイヤなの?笑顔の時もあって…

○タイマーを使い、時間がわかるようにしている。(5歳児)

⇒食事も着替えもタイマーの数字を見てやっている。準備は、すべて子どもにやらせている。「やることは、やらないと楽しいことが出来ないよ~」と声かけ、次やることを伝えている。

○「こうなったら、こう」という思いが強い。(3歳児)

⇒泣いていたが、自分の言葉で言えるようになった。

○歯磨きを嫌がった時は…

⇒レモンバームの先生から教えて頂いたが、大好きなぬいぐるみ(ハスキー)に歯磨きする真似をすると、やってくれるようになった。

○感覚に過敏があり、歯磨きがイヤ!長袖・長ズボンがイヤ!(3歳児)

託児所に預けていた時、公園へ散歩に行った。とても寒い日だったが、どうしても嫌がりきてくれなかった。

⇒服の下に、着るのは大丈夫だったようで、工夫して下さり、着ることが出来た。

(参観された母より) 私も長袖は、めくってしまう。息苦しくなってしまうから、長袖がイヤなのがよく、わかります。

(レモンバームより) レモンバームに通所している子も長袖が嫌な子もいるが、無理やり嫌なことは、させていないですよ～。

○便秘が続き、辛くて瘤瘡が長く続く。

⇒参加された方の中に看護士さんが見え、「食物繊維・水分を多く摂るといいですよ～」と教えて頂いた。



(レモンバームから)

グミなど、ご褒美としてあげる。

「〇〇買ってあげる」などは、今は、その年齢だからいいかもしれないが、切り替えの物として親さんが捉えてしまう所があるようだけど、本来なら言葉のご褒美がいいですね。

「すごいね～。がんばったね！

お母さん、うれしいよ～」と声をかけ、
スキンシップしてあげることが一番のご褒美だと思いますよ。

Q:家では、どんな遊びをしてますか？お手伝いは、させていますか？

・お手伝いはお願いすることはない。YouTube 観てても、あまり集中していない、玩具で遊んでいることが多い。父母の傍に来たりして、一緒に遊んでいる。(4歳児)

・一人で遊んでいる。お風呂に入ったあと、お風呂掃除をさせている。(最後の人が掃除するルールがあり) 裸で泡スプレーでずっと掃除している。泡風呂状態になっているが、楽しそうにやっている。(5歳児)

・帽子を被り、荷物を持ち、一人でお話しながら遊んでいる。

お手伝いは、お米を洗ってくれるが、米が流れ母は、ヒヤヒヤ。お味噌汁のお味噌を入れたいと言い、良くやってくれる。(3歳児)

YouTube やテレビに任せると「静かにしていて楽」と大人は思いますが、幼児は自分の興味関心に向かっていく習性があります。意欲や好奇心に向かって自分の五感で確かめながら体得して知識と結び付けていきます。生まれたから7歳ころの子ども達は、身体を作っ

ていく時期です。「人間であること」を学んでいく時期です。土や石、虫や動物、山や海、地・火・水・風などの要素に直接触れて「質」を育てる時期です。言葉のキャッチボールで言語を習得する時期です。

メディアを見せないと子どもがうるさくて家事が出来ないと言われる方は、一緒に家事をしてみるのはどうでしょうか？一歳半くらいになれば「洗濯物をちょうどい」と言えば渡してくれるでしょうし、三歳くらいの幼児でしたら、「机を拭いて」「お箸を並べて」という手間はかかりますが、それほど負担にはならないのではないでしょうか？テレビ、メディアに触れなければ、子どもは自然と家事や手伝い、遊びに巻き込まれていきますよ。

〈参観された方からの感想をご紹介します！〉

- ・他の親御さんの話を聞いて、自分だけじゃないんだという思いになれました。少し年上の子の悩みを聞き、近いうちに我が子にも関わる悩みにもつながるので、参考になりました。手前に説明したり、見通しを立てて行動し、出来たら褒めることが大切だと感じました。禁止するより、ルールを決めることが大切だと感じました。

(3歳児のおとうさん・おかあさん)

- ・同じような症状でも個々で対応が違うので、難しいなあと思いました。対応の仕方を色々聞くことが出来て、参考になりました。(3歳児のおかあさん)
- ・他の家の困りごとや対策について聞くことが出来て、自分だけではないと思うと安心しました。(4歳児のおとうさん・おかあさん)
- ・色々な方の話が聞けて、とても良かったです。子どもの成長は年齢とともにだなあと思います。(5歳児のおかあさん)
- ・見通しを持てるように、前もって伝える事は、大事なんだと改めて感じました。

(5歳児のおかあさん)

☆「就学のことが、とても心配…どのようにクラス（普通級？通級？支援級？）を決めればいいの？わからない」という方が多く、小学校に行くことに不安を感じているようです。小学校に通学されてみえる保護者の方を招いて、お話を聞く会を開催出来ればと思っています。

☆レモンの会では、本の紹介や子どもに必要な栄養素のお話をさせて頂きました。

次回のレモンの会 6回目 2月28日（土）

【療育時間にレモンの会を行いたいと考えています。】

テーマ：「家で出来る遊びは？」「親子スキンシップ出来る遊びは？」を予定します。

（例：「家でゲームばかりしていて、何か子どもと一緒に出来る遊びは？」などお話ししましょう。）